

[検査のご案内]

案内が届いたら

- ◆検査日、検査コース、オプション検査に誤りがないかご確認願います。
※お申込み頂きました検査内容は、別紙「ご案内」に記載しております。
もし、誤りがありましたら、お手数ですが事前にご連絡頂きますようお願い致します。
- ◆問診票はWebでの登録をお願いしております。
同封されている『Web問診のご利用方法』をご確認ください。

検査 前日

- ◆夕食は軽いものとし、脂の多い物は、なるべく避けるようにして下さい。
- ◆胃部検査の有無にかかわらず、採血がありますので、夜9時以降は絶食して下さい。
就寝前までは、水は飲んで構いません。
- ◆Web問診票の登録がお済でない場合は、登録をお願いいたします。
※ご対応が難しい場合は、当日受付にてお申し出ください。

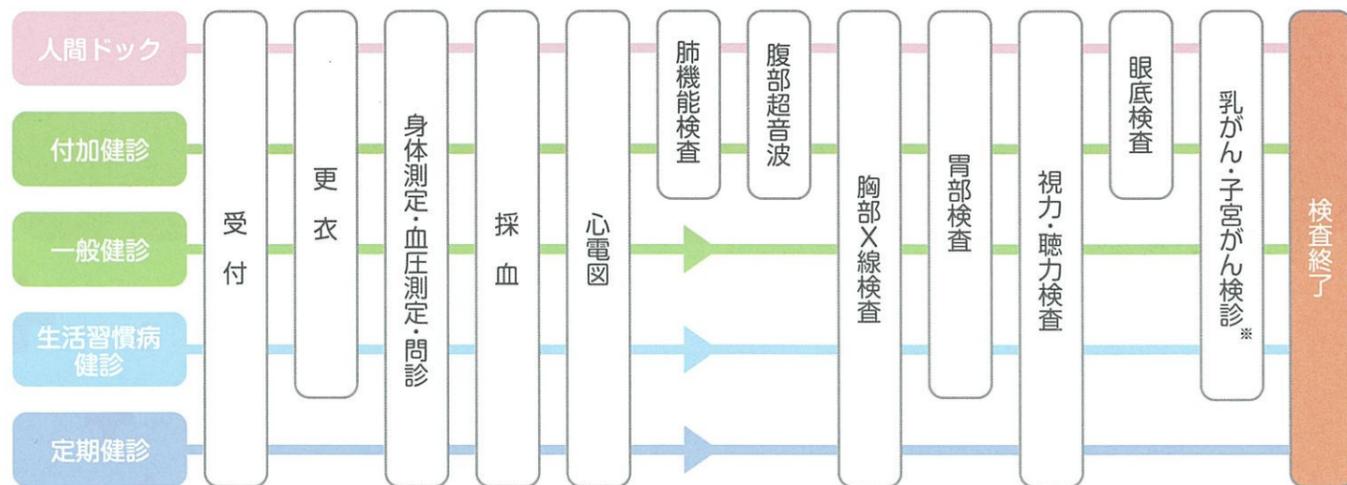
検査 当日

- ◆起床後は食べ物・飲み物はもちろん、ガムや飴・タバコなども口にしないで下さい。血液検査、上部消化管検査、腹部超音波検査に影響があります。
- ◆血圧や心臓の薬を内服している方は、朝6時に少量の水で服用して下さい。
※血圧が180以上ある場合は、検査をお断りすることがあります。
※現在治療中や過去の病気について当日の問診で確認します。病状や体調の悪化を起こす可能性がある場合は、検査をお断りすることがあります。

検査当日の持ち物について

- ◆マイナ保険証又は資格確認書
- ◆健診受診券(保険者等から送付されている方のみ)
- ◆採尿・採便容器
- ◆お薬手帳、お薬の説明書(薬をお持ち頂いても構いません)
- ◆眼底・眼圧検査のある方で、コンタクトレンズを使用している方は、レンズ用ケースと保存液、または代わりのコンタクトレンズを持参してください。
- ◆駐車券(当日は無料になります)

検査の流れ



※乳がん・子宮がん検診はお申し込みされた方のみ

①

[各検査に関する注意事項]

胃部X線検査 (胃バリウム検査) について

[下記の内容に該当する方は、安全性を考慮して胃部X線検査(胃バリウム検査)はお断りさせていただきます。]

- ◆潰瘍性大腸炎、大腸憩室と診断されている方、大腸・胃等の手術をされた方は体調が悪くなる可能性があります。
- ◆以前に腸閉塞を起こした方は再発の危険性があります。
- ◆高齢の方、食べ物や水でむせやすい方、飲み込みが悪いと感じている方は、バリウムの誤嚥により誤嚥性肺炎を引き起こす危険性があります。
- ◆めまいのある方は、検査台が大きく動きますので症状が悪化する可能性があります。
- ◆骨折治療中の方、手足の力が弱い方、肩に痛みのある方は検査台から転落する危険性があります。
- ◆耳が聞こえにくい方は、検査中に技師が指示する身体の向きがとれず、画像診断ができない場合があります。筆談での対応はできません。
- ◆体重が120kg以上の方は、機器の体重制限により安全性が保証されません。

上部消化管内視鏡検査 (胃カメラ検査) について

- ◆ご希望に合わせて、経口カメラ・経鼻カメラを行っております。変更をご希望される方は事前にご連絡願います。
※抗血栓薬(血液をサラサラにする薬)を飲んでいる方、また主治医に相談し内服を一時的に中断された方につきましても、当健診センターでは経鼻カメラは実施しておりませんのでご了承願います。
- ◆当健診センターでは、検査時の生検(胃の組織を一部採取して行う病理検査)は、実施しておりません。生検が必要と判断された場合は、後日消化器内科受診をおすすめします。
- ◆キシロカインアレルギーのある方は、当健診センターでは胃カメラによる検査を実施しておりません。
- ◆眠りながらの胃カメラ検査は、行っておりません。最寄りの病院または当院消化器内科受診時に医師にご相談願います。
- ◆検査の終了時間が11時を過ぎてしまう場合があります。ご不便をおかけ致しますがご了承願います。

尿素呼気試験 について

- ◆胃薬(市販薬含む)、抗生物質、抗菌薬を内服している方は、内服終了後から1か月程度あける必要がありますので事前にご確認願います。
- ◆検査前日は、飲酒は控えるようにして下さい。
- ◆尿素呼気試験は息を吐いて調べる検査です。当日は禁煙をお願いします。
- ◆胃部X線検査後は、バリウムが胃粘膜を覆うために、検査薬の胃粘膜への分布が妨げられ、正確に検査を行う事ができません。胃カメラ検査を実施する方のみ行える検査です。

採尿・採便 について

- ◆各検査袋に入っている注意事項、採尿・採便方法を必ずお読み下さい。
- ◆生理中の方は控えて下さい。潜血反応を調べる検査のため、正確な検査結果が得られません。
- ◆便は検査日より1週間以内のもので、2日に分けて採便して下さい。採便後は冷暗所に保管願います。

その他の 注意事項

- ◆妊娠中または妊娠の可能性のある方は、胸部レントゲン検査、胃バリウム検査・胃カメラ検査、マンモグラフィ検査、骨密度測定などの検査はできません。
- ◆授乳中の方は、胃バリウム検査・胃カメラ検査時に使用する薬剤が、母乳を介して乳児に伝わり悪影響を及ぼす可能性があります。(ご不明な点がございましたらお問い合わせください。)
- ◆当日体調が悪い方は日程の変更をおすすめします。

②